

ノーサイド

北原 巖 男

り上げ、それぞれに時代の趨勢に合わせて変化をしていくとしています。

ここでは、女性自衛官の配置制限について触れてみたいと思います。

同誌は、1993年に隊員の配置制度の見直しを始めて以降、任務の多様化などに対応し、女性が活躍できるフィールドを拡大するため配置制限は徐々に緩和されていたが、2011年当時、普通科中隊・戦車中隊・偵察隊・潜水艦・ミサイル艇・掃海艇・戦闘機の職域については、女性自衛官の配置制限がありました。その後、2015年に戦闘機、2018年に潜水艦について制限が解除され、母性の保護の観点から女性を配置できない部隊（陸上自衛隊の特殊武器化部隊）防護隊の現場部隊や粉

じんが発生する陸自坑道中隊を除き原則として制限が解除されたことを紹介しています。

これにより、2018年には女性初の戦闘機パイロットが、2019年には女性初のイージス艦長が誕生し、2020年3月には女性初の空挺隊員、同年10月には女性初の潜水艦乗組員が誕生しています。

女性の活躍

%以上とすることを目標としていますが、この分野でも筆者が赴任していたアジアで一番新しい小さな途上国東ティモールの場合、国軍に占める女性隊員の比率は9%。日本の目標を既に達成しています。（TIM OR-LESTE'S ROAD MAP FOR THE IMPL

の活躍を期待していること

が分かります。防衛省・自衛隊には、2020年3月末現在、約3,400人の女性の事務官・技官・教官の皆さんもいます。このROADMAPは、400人の女性の事務官・技官・教官の皆さんもいます。更に女性警察官の比率についても言及し、16%という高い数字を示しています。日本警察の女性警察官の比率は、都道府県によって差がありますが、概ね10%程度。各都道府県は、それ

登用増は続いて行くことでありますが、この分野でも東ティモールが先行しています。

女性自衛官・事務官・技官・教官等の皆さんの、更なる挑戦と活躍を期待し、心からエールを送りたいと思います。

こうした中、大変嬉しいニュースに接しました。主人公は、現在、国連安保の専門家パネルの最先任委員として諸外国政府との協議や調査等に主導的役割を果たすと共に、国連による平和の取り組みに対する理解の取り付け等に尽力している埼玉県出身の知人の日本人女性。3月22日に「2020年3月末現在、約3,400人の女性の事務官・技官・教官の皆さんもいます。」といったま輝き狹野吟子賞を受賞されたのです。日本初の公認女性医師となつた、あの狹野吟子さんの不屈の精神を受け継ぎ、男女共同参画社会の実現に向けて先駆的な活動を行って

る方に贈られる真に栄えある賞です。今この時も、遠くニューヨークの地で活躍しています。そんな彼女にも心からエールを送りたいと思います。

ところで、今年の秋には衆議院議員の任期満了を迎えることから、コロナ禍の中でも解散・選挙の時期等について様々な報道がなされています。

東ティモールでは、国民議会（一院制）65名に占める女性議員は25名、その比率は38%。前掲ROADMAPは、これはアジアで一番高い比率であると胸を張っています。

これに比し、日本の場合、前回の衆議院選挙（2018年10月）では、当選者465名中、女性は47名であり、その比率は僅かに10%に過ぎません。3月31日に発表された「世界男女格差指数ランキング2021年版」(World Economic Forum)。東ティモールの総合順位は156カ国中64位。女性の「政治への関与」は62位。他方、日本の総合順位は67の中でも最低、東ティモールよりも遙かに悪い120位。とりわけ女性の「政治への関与」に至っては147位と、世界の中でもボトムオブジェンダーギャップの惨状が続いています。

北原 巖男(きたはらい わお) 元防衛施設庁長官。元東ティモール大使。現(一社)日本東ティモール協会会長。(公社)隊友会理事

月刊誌「MAMOR」(扶桑社刊)5月号は、2011年の「東日本大震災」史上最大の作戦」から10年さらに先へ! 変化と進化を続ける自衛隊の災害派遣活動」と題して特集を組んでいます。

その中で、2011年から2021年の間に「変化を遂げた自衛隊」として、①女性自衛官の配置制限②自衛官の採用年齢③自衛官の定年④防衛関係費⑤自衛隊の防衛態勢の5項目を取

率を2027年度までに9